

「face to faceを科学する」月刊イベントマーケティング

EVENT 18 MARKETING

December 28, 2016



特集
1000人イベントの
企画・運営レシピ

発行所：株式会社 MICE 研究所
〒105-0004 東京都港区新橋 5-12-9 ABCビル 5F
TEL:03-6721-5303 sofu@event-marketing.co.jp

TAKE FREE

www.event-marketing.co.jp

わが家の味は



お正月の三が日におせち料理を食べるのは、正月の三日間女性が休養できるようにと言われる。そのためには、年末から準備をして、一つひとつに意味を込める。そうして、新年の宴をゆっくり祝うことができる。…って、イベント当日に向かっていくときとんだかりリンクする。今回の特集でも、事前準備やシミュレーションという言葉がたくさん出たっけ…。

さて、イベントマーケティング 18号では、改めてイベントのつくり方をおさらいしたくて、2016年の夏に実施したイベントの夏フェス「BACKSTAGE」を例に紹介した。いわゆるバックステージツアーだ。(URLの末尾も .tours だと知っていたひとはさすがです)。

これまで、BACKSTAGEのカンファレンスセッションについて触れてきたものの、ステージ上にこそ立たなかった、もうひとつの舞台上では、どのようなひとたちが、どんな思いで役を務めたのだろうか。聞いてみると、知っているようで知らなかった下味やかくし味がたくさんあった。

今回特集で紹介したレシピ通りにつくったとしても、同じ味にはきっとならないけれど、またあの味が食べたいなあ、と言われたらうれしい。

これからももっとたくさんのイベントのレシピをお届けしたいと思う。ぜひわが家の味自慢、お聞かせ下さい。

2016年はみなさまのおかげで、イベントマーケティングは素敵な年を過ごせました。2017年は皆さまに面白くて役に立つ記事をお届けできるように、楽しい企画をたてたりあちこち取材したり、頑張ります。よろしくご協力お願い申し上げます。

(イベントマーケティング編集部一同)

イベントの企画・運営、申込受付、集客方法までトータルでサポート

全てのイベントの悩みはイベントレジストにお任せください

企業のプライベートイベントやセミナー、その他各種イベントの

- 企画立案から実施
- イベント告知、申込受付
- イベントへの集客 ... など、イベント主催者の方の悩みをまとめて解決できる EventRegist に、まずは相談してみませんか？

お問合せはお気軽にこちらまで

▶ <http://info.eventregist.com/service-event-operation>

EventRegist

<http://eventregist.com>

イベントレジスト株式会社

[資料請求・お問い合わせ]
contact@eventregist.com
03-6869-5592



1000人イベントの 企画・運営レシピ

参加者が100名規模のイベントでは運営を内製化するという場合も多い。しかし、1,000名規模となるとプロの協力が必要だ。でも、どこに何を頼めばよいのか。イベントの夏フェス「BACKSTAGE (BS)」は約100名のプロとつくりあげた。BSを例に舞台裏をのぞいてみよう。「バックステージツアー、はーじまーるよー」

【主催】



総合プロデューサー
ヒラヤマコウスケさん
(イベントレジスト)

企画立案全般から委員会組織作り、アドバイザーリクルーティング、コンテンツプロデュース、営業戦略までを担った。①関わる人々の満足度が高いイベント構造にすること(スポンサー、パートナー、登壇者、参加者にとっての満足度が上がるようバランスよく構成する)、②主催者(実行委員会)自身が楽しむこと。ワクワクできるイベントにすること、③次につながるイベントにすることを使命にプロデュースした。「もっとも心がけたのは、①の満足度の高いイベント構造ですね」。



BACKSTAGE 実行委員会

イベントレジスト、ホットスケープ、月刊イベントマーケティングの3者を組織して実行委員会とした。世の中の仕掛人、舞台裏にスポットライトを当て全員主役をコンセプトに、来た人も来場者ではなく“参加者”にするイベントを目指した。

【運営】



ディレクター
大友香織さん
(イベントレジスト)

プロデューサーがゼロからつくる人なら、そのアイデアをカタチにするのがディレクター。BSでは、開催日まで出展者・来場者・スピーカー事務局を兼務して、イベントで重要な予算と時間の管理をした。「情報共有が大事。本当の目的が何か、何が成功かを理解すると、動きやすさや指示出しが変わります」

【総合統括・演出】



総合統括・演出
前野伸幸さん
(ホットスケープ)

照明・音響・映像など、主にカンファレンスの空間づくりに関わる様々なプロのパフォーマンスを最大限に発揮できる環境と演出を施した。「いい食材を預かった料理人が食材の良さを活かして、美味しい料理を仕上げるかのような役割でした。コンサルをさせていただいた施設だったので、そのインフラも活用し、カンファレンスの中継やデジタルサイネージでイベントのパフォーマンスを高めています」。

カンファレンス

セッション数：9つ+オープニングアクト/ランチョンパフォーマンス
登壇者数：セッション28名、オープニングアクト5名、ランチョンパフォーマー6名

【進行・台本作成】



ステージ進行
竹倉寛敦さん
(stand up A guy's)

演出面のサポート、進行スタッフとの打合せ、各パートナーとの連携を担当。映像にともなうオリジナルの楽曲制作も手がける。「各セッションの担当者に、作成した台本の先にある画が伝わることを心がけています。現場は一つ一つが違ったものになるので、演出の意図、演者、話者さんの動きをオペレーターさんなどに、よりわかりやすく伝えることが結果としてその先にあるゲストの方々の目に映る印象とリンクすると思っています」。

【音響・照明】

音響・照明のセッティングとオペレーションを担当。コンテンツや演出の特徴と施設の個性を生かした技術サービスを提供した。適した音量・音質、光を届けるため綿密な打合せをし、イメージを具体化。(バシフィックアートセンター)

【演出照明】

自社開発のムービングライトを演出照明として提供。セッション登壇者の登場をエンターテインメント性あるシーンに演出。イベントの夏フェスというイメージを印象づける空間に仕上げ、場の一体感もつくった。(PRG)



【映像】

セッションの登壇者が使用するプレゼンテーション画像・映像、ジングルVTR、登壇者紹介画像をスクリーンに投影。PC持ち込みが多いなか、迅速な対応をし、スムーズな展開となった。(レイ)

【ビデオ中継】



ビデオ中継 駿河由知さん
(LIVE NINJA)

セッションを撮影、リアルタイムにカンファレンス会場のスクリーンと、展示会場内のモニターにライブ中継をした。カンファレンス会場にカメラ7台にカメラマン3名、スイッチャー1名、音声1名の5名体制でスタンバイ。スクリーンを分割しパワーポイント資料と登壇者の表情のアップを同時に映し(写真)、臨場感ある映像を届けた。「後方の参加者にもわかりやすくみえることがポイントでした」



【司会】



樋田かおりさん 高橋朱帆さん 森永ゆみ子さん 皆川恵美さん

進行を担当。カンファレンス、展示会場ミニステージ、Fire Side Chatと各場所に合わせ、登壇者と参加者のつなぎ役に。

【ムービー】

即時編集・エンディング制作(チェリービー)

BSでカンファレンスの最後に流したエンドロール。出演者と制作者のクレジットとリンクして流れた背景映像を撮影、即時編集した。



コンセプト

具現化

実施

You

Global人材 大募集!!

サクラインターナショナルなら
日本国内での業務だけでなく、日本企業の海外出展や海外企業の日本出展は勿論、海外企業が別の国に出展することにもチャレンジできます。

| | | |
|------|--------|------------|
| 東京本部 | 大阪本社 | インテックスオフィス |
| 奈良工場 | 東京スタジオ | USAオフィス |

※更に国内・海外拠点を増設予定

CONTACTはこちらから
TEL:03-5646-1160 E-Mail:recruit_t@sakurain.co.jp
サクラインターナショナル株式会社 東京本部 採用担当:折原 秀行
TEL:06-6264-3900 E-Mail:recruit_o@sakurain.co.jp
サクラインターナショナル株式会社 大阪本社 採用担当:北野 義和

The Global MICE Producer...
SAKURA International Inc.

【会場】



会場担当
倉橋慶次さん
(森ビル)

カンファレンスと展示・ネットワーキングのイベントとして、参加者動線を考えた会場構成や飲食関係のパートナー企業との連携など、アドバイザーとして参画。「虎ノ門エリアの目標とする“イノベーションを生み出す場所”という方向性の一致から協力しました。周囲と協働し、どんな人々が集まる“交流のハブ”になるのか、イベント体験を通じた施設体感を提供するべくサポートしました」。



BACKSTAGE とは

イベントの裏フェスとして、カンファレンスと展示・ネットワーキングを実施。(2016年8月30日@虎ノ門ヒルズフォーラム)



【ランチ】

食の価値を様々なカタチで紹介する味彩の新ブランド「東京美食」とコラボし、BSオリジナルのランチボックスを提供した。(味彩)

【コーヒーサービス】

ブレイクタイムとしてケータリングコーヒーを設置。また、「Doc Popcorn」とイベントのコラボポップコーンを配布した。(FSプランニング)



受付ディレクター
高嶋未来子さん
(イベントレジスト)

イベントの顔とも言える受付。イベント前には、参加者・登壇者・関係者の想定人数から窓口業務にかかる時間をシミュレーションし、受付レイアウトを検討。当日にはチケットタイプに基づきパスを発行するお客様対応と誘導チームと連携したスムーズな案内をした。「受付は『何かがそのイベントにとって重要なのか』ポイントに合わせて対応することが必要です」。



誘導ディレクター
鈴木勇介さん
(ワンフリーズ)

カンファレンスと展示の両エリアの全体運営管理、場内誘導、庶務を担当。「準備段階として、いつ、どこで、なにが起こるのかを把握し計画を練ると同様に予測もしてイレギュラーに備えます。イベントの成功には『高いモチベーション』と『気持ちの共有』が大切です。お客様、クライアント、スタッフの全員がストレスを感じることなくイベントを楽しめるよう常に心がけています」。

展示会

・出展ブース・ミニステージ (10ステージ・パフォーマンス) ・Fire Side Chat (カンファレンススピーカーがセッション終了後にカジュアルなトークをし、Q&Aを受け付けた)

【管理・運営進行】



展示エリア管理・運営
清水勇希さん
(プレイブシーティーダブリュー)

当日出展者管理・ミニステージ進行管理を担当。「安全管理が第一です。どんなに盛り上がったイベントでも、怪我人が1人でもあれば失敗となります。『バックステージ』の人間全員が、意識統一し無事にイベントを終了できるようプランニングから仕組み(搬入から搬出まで)をしっかりと作ることを心がけています。その上で、当日でしか得ることのできない「エクスペリエンス」を共有できるよう、思考錯誤しながら運営していくことが私どもの業務だと考えています」。

【施工】



展示エリアブース施工
久保実芸さん
(サクラインターナショナル)

展示エリア墨出しからパッケージブースの施工管理、受付バックパネルの設置、登壇者サイン用のターボリン造作の設置、人工植物パネルの設置を担当。「納期の管理(限られた施工時間のなかでスケジューリングをする)と、協力会社との関係性づくり(協力会社に、必要な情報を展開しているか)といった事前準備は欠かせません。また、現場においては、安全管理(人身だけでなく、会場の破損といった事故をおこさない)、変更・追加に対応できる引き出しを多くもつことを心がけています」



【レンタル】

芝生 Fire Side Chatの空間は芝生カーペット、マイブロックによるテーブル、折りたたみチェア。(カナモト)



【電気工事】



電気工事
飯田展生さん
(鈴木電機)

展示会場の幹線・配線工事などを担当。「出展者さんがブースでどれだけの電力を使用されるのか、事前把握が最も重要です。会期の随分前から聞くのは分電盤からブースまでの配線図をひくためなんです」。



什器

誘導サインに欠かせないサインスタンドやミニステージで使用したスピーカー、カンファレンスステージ上を演出したトラス部材など。(西尾レントオール)



ファニチャー

展示会場内で商談テーブルとして活用したハイカウンター、カンファレンス会場ステージで使用したデザインソファ。(モニック)



映像機材

展示会場前ホワイエに設置した250インチの巨大なLEDモニター、展示会場内Fire Side Chatの60インチ×4面マルチディスプレイ、ミニステージの80インチ液晶モニターと3箇所映像を駆使し、カンファレンス会場と展示会場との一体感、映像によるインパクトを演出した。(シネ・フォーカス)



感動するオトは、オトナが感動するオトは、はじめます。

イベント専用音楽制作

現役アーティスト、スタジオミュージシャンと連携し、完全オリジナルのイベントBGM、オープニングムービー等の音楽制作を行います。イベント制作会社だからこそ、お客様の特色に合わせたステージの進行、演出に合わせた音楽を一から行えます。「このタイミングで盛り上げたい」といった演出の0.1秒を逃さない楽曲を制作、配信していきます。さらにはコンプライアンス上のお悩みも解決。

お問い合わせは下記HPもしくはお電話にて
株式会社 stand up A guys TEL:03-5809-2709 www.event-suguy.com/

電力

処理能力 需要

100%

施設やイベント会場のポテンシャルと企画者の理想の演出ニーズに合わせた電力設計をいたします。

株式会社 鈴木電機
〒111-0033 東京都台東区花川戸 2-12-5
TEL 03(3842)8201(代) FAX03(3845)3040
URL: http://www.susukidenki.jp

集客・受付からアプリ、レポートまで 3社提携がイベントを変える!?



3者インタビュー

イベントレジスト × ブレイブソフト × ログミー

EventRegist
イベントレジスト

Eventos
イベントス

logmi
ログミー

イベントの受付や運営などを支援するオンラインプラットフォーム「イベントレジスト」、イベントアプリを5日で構築する「イベントス」、動画やセミナー内容を書き起こすメディア「ログミー」を提供する3社が11月、イベント主催者の課題解決を目指し、提携・協力を発表した。本紙とも関連深い3社の提携の経緯やサービスの内容、提携によって実現するイベントの理想像などについて、座談会を実施。その内容をレポートする

写真左：ログミー代表取締役 CEO 川原崎晋裕さん/中央：イベントレジスト取締役 COO 小笹文さん/右：ブレイブソフト代表取締役 菅澤英司さん

——あらためて皆さまのサービスについてお聞かせください。

小笹 イベントレジストは、オンラインでの受付プラットフォーム「EventRegist」を中心に、集客や来場者のフォローなどイベント運営に関わる一連のサービスを提供しています。

菅澤 ブレイブソフトは今年12期目のアプリ制作会社で「TVer」、「ボケテ」などを開発してきました。

川原崎 優れたスピーチや対談などを書き起こすログミーというメディアを運営しています。

——イベントとの関わりは?

菅澤 これからはイベントというジャンルが盛り上がっていくという認識があり、自社事業としてイベントに特化したアプリ制作サービスを提供しています。イベントのOSという意味で、イベントス (Eventos) というサービス名称に先月変えたところで。

川原崎 イベントは会場と時間が決まっています。興味があっても参加できないことも多い。そこにログミーの市場があると考え、この1~2年はイ

イベントに力を入れています。

小笹 来場者管理・受付のサービスがメインですが、主催者はさまざまな悩みや課題を抱えているので、自分たちで全部開発するのにこだわらず、最適なサービスをもっている企業と積極的にタイアップして、ワンストップで提案できるようにサービスを広げています。

——提携のポイントになったそれぞれのサービスの魅力ってなんですか?

<イベレジ⇄ログミー>

小笹 主催者の大きな課題である集客につながるレポート (後パブ) としてイベントの良さを疑似体験できるのがログミーだけの強みだと思っています。

川原崎 小笹さんとは面識なかったのですが、真正面から問合せフォームでメールを送った2014年5月がはじまりです。面白いイベント情報が集まるサービスと組みたいと考えていました。

小笹 その年の8月に「イベントマーケティングサミット」を開催し、ログミーもパートナーとして一緒にやって

いただいたんです。その時に登壇したスピーカーの方が喜んでくださったのを見て、良いソリューションになるなど実感しました。

<イベレジ⇄イベントス>

小笹 イベントの会期という短い時間のなかで、主催者が意図したタイミングで情報発信をするには、アプリが適しているという認識はありました。弊社ではネットワーク用とチケット用のアプリはすでにありましたが、イベント全体を網羅するアプリは持っていませんでした。自社で開発するより、ブレイブソフトと組んで、いち早くサービスを提供できるし、イベントアプリに特化した企業なのでどんどん深掘りしてもらおうことで、常に最新・最適なものを提供できると考えました。

菅澤 主催者の悩みは集客なので、集客まわりで効果を発揮するイベントレジストとの提携には期待しています。イベントアプリのなかに受付のメニューがあって、来場者が直感的に登録できると便利ですので、来場登録の機能はイベントス単体で頑張るよりも連携させてもらったほうがよりスピー

がでると判断しました。

<イベントス⇄ログミー>

——ログミーの記事がそのアプリのなかに入るとか

菅澤 ログミーの書き起こしがアップされたら、アプリからプッシュ通知がでる。

川原崎 いいですね。そういうことがやりたくて…。プラットフォームでなくアプリというメリットは。

菅澤 以前はメールアドレスをとってメルマガというマーケティング手法が主流だったのが、いまはクーポン配布などのコストをかけてでもアプリを使ってもらおうことが多い。

川原崎 実は菅澤さんとは僕の前職の時にアプリを開発してもらったことがあるんです。同い年ということもあり、それからも繋がってはいったんですが、

菅澤 イベレジとイベマケが実施した「BACKSTAGE」でバッテリー、数年前に再会したんです。

小笹 お互いにイベントに関係ないと思ってたんですね。そんなことが起こっていたとは…。

——最後に、みなさんのサービスでどうイベントを変えられるか、変えたいか。お考えを教えてください

川原崎 ログミーでは、参加料15万円のイベントの書き起こしもやっています。ウェブ上で無料で見れるなら、有料参加者が減るんじゃないかと懸念されるのですが、イベントの知名度が上が

て、参加希望者数が増えた。書き起こしによりコンテンツの価値が100%伝わるのじゃなくて、現場に行く価値が逆に強調されるということだと思う。“読む”というのと“行く”というのはまったく違う体験なんですね。

小笹 私たちイベントレジストは、主催者にイベントのゴールを達成することに集中してもらいたい、と考えています。その手前の無事に運営するためのタスクを潰すことに時間を取られないように、サポートしています。受付という来場者の顔が見える場所でお手伝いしているの、来場者の声や要望をフィードバックしてソリューションを提供していけると思います。この3社のパートナーシップによって、イベントを魅力的なものにするための最新情報やテクノロジーを常に提案できると期待しています。

菅澤 アプリ開発を通してさまざまな分野の企業のお手伝いをしてきましたが、そのなかでイベントという分野に大きな可能性を感じていて、全力集中しています。これは当社だけではないのかもしれない。米国のフェイスブックでは、イベントページを単体のアプリとしてリリースしており、近く日本でもそうなると思います。これは、多くの人たちがイベントに参加したり、自分で開催することが身近になるという、人々のライフスタイルが変わっていることにフェイスブックがいち早く対応しているのだと思います。変化は利用者の側ですすでに起きている。そこにわれわれサービス提供側が遅れて追いついていないかと思っています。

——11月14日リリースして今後の動きはどうなるのでしょうか。

小笹 主催者さんに説明する会とかイベマケさん、公開収録でやってくださいよ。

菅澤 やろう。やろう。

川原崎 じゃあログミーと手分けして、一緒にやりますか?

——いいですね。企画しましょう。

(公開収録の予定はwebで詳報!)

体験・思い出を携帯する モバイル・バッテリー・カード

android用 MicroUSB コネクタ



iphone用 Lightning コネクタ

モバカ for MICE

イベント向けオリジナル印刷ノベルティ
名刺サイズ薄さ6mm

【商品仕様】 本体サイズ：96x62x6mm 本体重量：66g 電池容量：2500mAh 電池種類：リチウムポリマー
出力電圧：5V/0.8~1.0A 入力充電：5V/0.6~0.8A 繰返充電：500回以上

株式会社ネットランドジャパン URL:www.mobaca.jp/mice TEL: 03-5784-4243 Email: mice@netlandjapan.com



2017年の展示会トレンドを考える

地方展開や BtoC イベントの開催も

一般社団法人 日本能率協会

長年、産業振興として専門分野に特化し BtoB の展示会を開催してきた日本能率協会。安江あづさ氏に、2017年の新規展示会を切り口に、産業展示会のトレンドや出展者に求める展示会活用方法などについて聞いた

企業に寄り添い続け 74年
展示会事業は 50年以上

2017年には45回目を迎えるホテル・旅館・観光・各種施設関係者向けの「国際ホテル・レストラン・ショー」やアジア最大級の食品・飲料専門展示会として42回目の開催となる「FOODEX JAPAN」など長い歴史を持つ専門展示会から、いち早く最先端のトレンドを読んだ「国際ドローン展」などの技術展示会まで、さまざまな産業界・テクノロジーの動向をつかみ、時代のニーズに合わせて、ヒト・



ホテルの愛称で親しまれる「国際ホテル・レストラン・ショー」は45回目の開催となる

モノ・情報の交流の場として展示会をつくってきた日本能率協会（以下 JMA）。現在、産業振興センター長を務める安江さんは「1942年に設立した JMA は、戦時中に工場の生産性を高めるための調査・研究からスタート、戦後、活動領域がコンサルティングやマーケティング領域にも広がり、その流れで展示会事業が立ち上がるなど、常に産業界に寄り添ってきました。産業振興センターでは、関連産業界を代表する各業界団体と一緒に50年以上にわたって展示会による産業振興を進めています。いい意味で業界団体に属さない“素人”だからこそ、発想を横に広げテーマ性のある展示会や技術に特化した専門展も企画できるのだと思います」と説明する。

2017年の展示会は…

「いまは2020年のその先をみたい」という声が多く聞かれ、産業に特化した展示会がある一方で、未来のワンシーンを想像できるような、半歩先の企画を提唱する。たとえば、「メンテナンス・ジリエンス TOKYO」での「猛暑対策展」や「文化財保存・復元技術展」など。わかりやすいタイトル付けも特徴の一つだ。出展者視点では専門用語になりがちだが、こうした場面で「出展者が伝えたいことと来

場者が知りたいことのチューニングをするのが自分たちの役割」と安江さんは表現する。また、2017年には農業関連の展示会「アグリフードプロダクツ in 九州」や住宅設備関連の展示会「九州ホームショー」といった地方展開、「夏休み 2017 宿題・自由研究大作戦」仙台・大阪・東京3都市開催など、BtoC 領域でのチャレンジも継続する。

展示会は古くからあるけれど

SNS と同じプル型のマーケティング手法

「FOODEX JAPAN」ではプレスリリースの書き方講座の説明会をするなど、出展者に展示会を最大限に活用してもらうための施策もする JMA。安江さんは「いろんなマーケティング戦略があるなか、展示会は古くから

日本能率協会
産業振興センター
センター長
安江 あづささん



ある手法だけれど、ウェブサイトや SNS と同じプル型の手法」と話す。プル型営業の場と捉えることで、「潜在顧客を見込み客へ変えるポイントとして SNS やウェブサイトと同じように、点ではなく線や面で展示会を活用してもらうこともできるはずだ」ともいう。

「展示会はやり方次第でリアルな反応をいち早く獲得できる。メールでのテキストや電話の声のコミュニケーションにはない、対面でのインパクトや信頼感など、展示会ならではの活用方法を共有していきたいですね。」

2017年の JMA 展示会スケジュール

2016年12月15日現在

| 会期 | 会場 | 展示会名 |
|------------|----------|---|
| 2/21 - 24 | 東京ビッグサイト | 第45回 国際ホテル・レストラン・ショーほか |
| 3/7 - 10 | 幕張メッセ | FOODEX JAPAN 2017 ほか TECHNO-FRONTIER 2017 |
| 4/19 - 21 | 幕張メッセ | 第3回 国際ドローン展 第2回 駅と空港の設備機器展 |
| 7/5 - 6 | マリンメッセ福岡 | 第2回九州ホームショー／アグリフードプロダクツ展 2017in 九州 メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2017 |
| 7/19 - 21 | 東京ビッグサイト | 生産と設備 TOKYO 第3回猛暑対策展／第3回文化財保存・復元技術展／第3回気象・環境テクノロジー展 第3回無柱化推進展 |
| 7/21 - 23 | 東京ビッグサイト | 夏休み 2017 宿題★自由研究大作戦 * 7/28・29 夢メッセみやぎ、8/3・4 インテックス大阪 |
| 10/4 - 6 | 東京ビッグサイト | アグロ・イノベーション 2017 |
| 11/15 - 17 | 東京ビッグサイト | 第39回ジャパンホームショー JAPANTECH 2017 クリーン EXPO / トイレ・バス・キッチン空間フェア 2017 |
| 11/20-22 | 東京ビッグサイト | HOSPEX Japan 2017 INCHEM TOKYO 2017 |

(一部割愛)

結果が出る展示会へ。

私たちムラヤマは「展示会」のプロフェッショナルとして、より有効なセールスプロモーションをワンストップ体制でサポートします。

株式会社ムラヤマ
www.murayama.co.jp
東京 大阪 名古屋 横浜
中国(上海): 村山(上海)展示服務有限公司
シンガポール: MURAYAMA Singapore Pte. Ltd.

東京オフィス
〒135-0061
東京都江東区豊洲 3-2-24 豊洲フォレスト
TEL: 03-6221-0857

積み上げてきた、空間づくりの確かな実績

当社Webサイトでは、工芸社の経験豊富なスペシャリストや、その実績の一部を詳しく紹介しております。

DISPLAY & INTERIOR
KOGEISHA

工芸社 検索

各種お問合せ、詳しくはWebサイトへ(www.kogeisha.co.jp)

本社
〒113-0033 東京都文京区本郷6丁目17-5
代表 TEL.03-5684-7333 FAX.03-5684-7335
営業部 TEL.03-5684-7345 FAX.03-5684-7337
事業部 TEL.03-5684-7345 FAX.03-5684-7336
クリエイティブデザイン課 TEL.03-5684-7356 FAX.03-5684-7338

大阪営業所
〒530-0041
大阪府北区天神橋2丁目北1-21 八千代ビル東館4階
TEL.06-6353-5666(代) FAX.06-6353-5628

博覧会・展示会の企画に参画させて下さい。

IIIDAE
飯田電機工業株式会社
http://www.iidae.co.jp/

- イベント事業本部 〒136-0082 東京都江東区新木場1-8-21
TEL 03-3521-3522 FAX 03-3521-3524
- 千葉事業所 〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田2-38 幕張ビル
TEL 043-273-2441 FAX 043-273-2531
- 池袋サンシャイン事業所 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-1-4 文化会館3F
TEL 03-3982-9551 FAX 03-3982-9564
- 大阪事業所 〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座1-9-9 阿波座パークビル
TEL 06-6543-2880 FAX 06-6543-2884
- インテックス大阪事業所 〒559-0034 大阪府大阪市住之江区南港北1-5-102 インテックス大阪内
TEL 06-4703-5401 FAX 06-4703-5402
- 本社事業本部 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-7 表参道IIIDAEビル
TEL 03-3409-3333 FAX 03-3409-0104
- 東北事業所 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町2-10-17 仙台一番町ビル6F
TEL 022-716-2077 FAX 022-716-2078
- 本社 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-7
TEL 03-3409-3331 FAX 03-3409-3827

Venue Event-Community

研

第2回

ベニユ研フォーラム#02
2017年1月23日 13:00~18:30 @AP 新橋虎ノ門
“リアルとバーチャル” ネット会議時代の会議室・イベントと施設のあり方

【書籍紹介】

ビジネスイベント関係者も必携

「究極の BtoB マーケティング ABM (アカウントベースドマーケティング)」

マーケティング主導の見込み顧客抽出・購買意欲育成の手法から、営業視点でマーケティングを再設計する ABM について、BtoB マーケティングの先駆者であるシンフォニーマーケティングの庭山氏が解説。そのコンバージョン率の高さと、営業とマーケティングの部門間連携の向上効果が期待される ABM の概念や実践の手法が紹介されている。

展示会やプライベートショーのプランニングで、顧客とゴールを共有するイベント者にとっても必携の書となりそうだ。



著者：庭山一郎
出版社：日経 BP 社
定価 2000 円 (税別)

デジマのカリスマと株価7倍の広報が登場
第6回 KOHO mtg

企業の枠に捉われず、広報やマーケティング担当者の横のつながりをつくりスキル向上を目指す KOHO mtg が 11 月 29 日に開催された。

第 1 部は「B2B マーケティングを失敗する 3 つのポイント」と題して元 GE ヘルスケアの飯室淳史氏が登壇。自身の失敗経験から、マーケティングの抱える課題として、①文化がない、②戦略がない、③ツールに頼りすぎる、と指摘。「ツール<戦略<文化」という重要度を理解し、ツールよりも企業文化を変えるマ-

ケティングコンサルティング会社の必要性を訴えた。また、成功が期待できるまで準備するのではなく、まず導入し、実験しながら進めるアジャイル開発の手法を推奨した。

マーケティング戦略については、理想と現実のギャップを埋める投資配分とし、そのメソッドとして、自身が開発した B2B ハックカードを用いて、顧客に製品でなく成果を売るための手法を説明した。

第 2 部はインフォテリア広報・IR 室の長沼史宏氏が、「お茶の間に

もリーチする『露出戦略から逆算した話題づくり』で株価 7 倍も実現した広報活動とは？」と題して登壇。創業社長の優れた経営こそ IR とし、経済環境の際に効果的に話題を提供して、株価を上昇させる手法や、お茶の間やマスメディアの関心の高いキーワードに沿った IR や、IR 視点での経営へのアドバイスなどを具体的な事例を交えて紹介した。



飯室敦史氏 長沼史宏氏

IR 推進法が成立

12 月 15 日、衆議院本会議で「カジノを含む I R ・統合型リゾート施設の整備を推進する法律」が賛成多数で可決され、成立した。

推進法は統合型リゾート施設を実現する法整備を促す法律。カジノ合法化などを含むいわゆる実施法案については 1 年以内をめどに成立を目指している。

カジノという収益源をもとに MICE 施設整備が進むことが期待されているが、反社会的勢力の排除やギャンブル依存症対策など課題も多い。

国際交流でアジアのリーダーに

— ふくおか MICE サポートセミナー —

福岡観光コンベンションビューローは 12 月 8 日、ANA インターコンチネンタルホテル東京で「ふくおか MICE サポートセミナー」を開催。

福岡市経済観光文化局観光コンベンション部 MICE 推進課課長の宇出研氏が Wi-Fi などの情報インフラ整備、国家戦略特区の活用や MICE 専門の DMO などについて説明した。

福岡観光コンベンションビューローのセールス&マーケティング部部長の嶋田和泉氏は、助成制度や産学連携

機構などの取組みや MICE 主催者へのサポートメニューを紹介した。

日本政府観光局の山崎道徳理事は、京都東山の古川商店街のイベントを活用した地域活性化の事例を紹介したほか、アジアが成長している現状での福岡 MICE のさらなる発展へ期待をのぞかせた。



MICE 施設の業者選定へ

—長崎市

12 月 14 日、長崎市議会で MICE 機能を中心とする交流拠点施設について、建設、運営する業者の公募選定費用やアドバイザーの契約費、約 1900 万円を盛り込んだ補正予算が可決された。一時は議会が土地購入の議案を否決したが、今回の可決で MICE 施設建設に大きく踏み出した。計画では JR 長崎駅西側に 3000 m 規模のメインホールや展示ホール、会議室を備える。2021 年度中の開業を目指す。

仮設展示場の期間延長

—東京ビッグサイト

東京都産業労働局は、東京レポート駅近くに建てられる仮設展示場の設置期間を 2020 年の 11 月まで延長することを発表した。

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の関係施設として東京ビッグサイトが使用されることに伴い、一定期間、同施設での展示会等の開催が制約を受けることから、その影響の軽減に向けた対応策として検討していたもので、中小企業への影響を抑えることが狙い。

Good item Good idea We have !!

レントオールグループのビジョン

1 新しい分野に挑戦するエネルギー
2 人材の育成
3 ソフトの開発 ITを取り入れた新しい市場開発
4 データ化、システム化による情報の共有化・見える化の推進
5 イベント業界を牽引するトップランナーとして役割を担う

企業力のスパイラル的な向上

私たちレントオールは、グループの強みである総合力と人材力そして挑戦する企業文化をもって、お客様のパートナー企業として最善の成果をお届け致します。今後も時代の変化をすばやくキャッチし、新しいレンタル商材の開発を進めながら、ハード面とソフト面のノウハウを高め、両輪で提案できるイベントレンタル部門を目指してまいります。レントオールグループは、業界のリーディングカンパニーとして常に前進し、道を切り拓きます。

西尾レントオール株式会社 RA 東日本営業部 RA 東京営業所
TEL : 03-3529-6247 FAX : 03-3529-6253
HP : http://www.exhibition-sys.com/jp/
展示会・イベント・セミナーなどのご相談はこちらまで

1年以内に展示会に出る企業の経営者様、出展責任者様が絶対に参加すべき

「出展コストの33倍売る！ 展示会営業™セミナー」

特典 成果が変わる！30のチェックリストプレゼント

講師：中小企業診断士 清永健一 (amazonで2冊分野別1位の著者)
日時：複数日程あり。13:30～16:30 場所：Biz 新宿 (西新宿駅5分)
主催：株式会社ビュア・コンサルティング 03-4400-8883

展示会営業 急所 検索 からお申し込み下さい

※紹介者欄に「イベントマーケティング特典」と記入すると参加料が3,000円になります。

展示会の商談室に レンタル タッチテーブル

A rented touch table for your business meeting

画面サイズ：32型 (390 × 699mm)
外形寸法：W1,000 × D600 × H610 / 729mm
映像入力：HDMI
対応 OS：Windows 7 以降
タッチ方式：投影型静電容量方式 PCAP
タッチインターフェース：USB
同時入力点数：最大 10 点
フルフラットガラス天板
テーブル表面全面強化ガラス (完全防水)

オプション TOUCH ROTATE アプリケーション (画面上下反転ソフト)

株式会社タッチパネル研究所 042-649-7651
タッチテーブル特設サイト
株式会社タッチパネル研究所 モニター事業部 〒192-0051 東京都八王子市元本郷町1-10-14 www.touchtable.jp/

B to B マーケター庭山一郎から見た 展示会エトセトラ

【第8回】



営業を展示会ブースに立たせない理由？

私はクライアントに、「展示会のブースの説明要員として営業パーソンを立てさせるのは最小限度にしましょう」と提案します。今日はその理由を書いてみましょう。

欧米でも「セールスはハンターだ」という言葉があります。鉄砲を担いで山野を駆け回る猟師のイメージです。猟師やハンターは比喻ですが、意味するところは動く獲物にしか反応しないということであり、動く獲物とは「6か月以内に注文をくれそう」「お金の匂いがぶんぶんする」「現在使っている製品や、取引しているベンダーに不満を持っている」という案件のことです。こうした条件に合致した案件には営業はアグレッシブに行動してくれます。

しかし、そうしたハンターから見れば

展示会で収集する名刺やアンケートは「種」なのです。理屈では「これを大事に育てれば、いつか実がなる」とは理解しているのですが、どう扱って良いかも分からないし、本質的に興味がありません。ですから営業同士でおしゃべりがはじまります。かつて同じ部署で働いた経験があるとか、共通の上司がいるとかの話で盛り上がり、ロゴの入ったポロシャツを着ているのも忘れて話し込んでしまいます。これはとても見苦しいものです。

営業がハンターなら、マーケティングはファーマー（農民）と呼ばれます。荒れ地を耕して畝をつくり、その土地や気候に合った種を蒔き、何年もかけて水や肥料をやり、雑草を抜き、害虫を駆除しながら辛抱強く育てることが

出来ます。

ハンターとファーマーの違いは知能指数や運動神経ではなく、この「気質」なのです。

そして、展示会は、マーケティングのサプライチェーンに例えるなら「種蒔き」です。しかも畑の作物のように同じ時期に蒔けば同じように育って秋に一斉に収穫できる作物ではありません。

ほとんどの種は芽を出しませんし、出しても野鳥や山の動物（競合）に食べられてしまいます。だから収穫したい量の数十倍数百倍の種を蒔かなければならないのです。

マーケティングが担当するメールマガジンの平均的なクリック率は1～5%ですが、95%に無視されるこの確

営業はハンター、展示会は種蒔きなんじゃよ



率はハンターの気質をもった営業には耐えられないものです。

日本の展示会は、欧米のカンファレンス主体のエグゼクティブ用のものは少なく、数千人、数万人が来場します。ですから商談をするというより、種蒔き、つまり多くのリードデータの収集に適しています。だからこそ私は、展示会のブースには営業を立たせない方が良いと考えているのです。

庭山 一郎

シンフォニーマーケティング株式会社 代表取締役

国内外の企業にマーケティングサービスを提供するカタワラ、メディアに多数執筆し、実践に基づいた手法やノウハウを発信している。



告知板



渋谷駅直結イベントスペース 無料利用キャンペーン

期間中「EventRegist」をご利用いただいた（もしくは利用予定の方）の中から抽選で10組に無料でCoin Space (@渋谷マークシティ 4階 クリエーションスクエアしゅぼや内)をイベントスペースとしてご利用いただけるキャンペーンを実施いたします。(最大34席)

■お申込み期間：2016年12月15日(木)～2017年2月28日(火)

■スペース利用期間：2017年4月28日(金)まで

■詳細：http://info.eventregist.com/ce_campaign



Coin Space

エントリー受付開始

——「第3回 JACE イベントアワード」

日本イベント産業振興協会(JACE)は、「第3回 JACE イベントアワード」を開催。12月12日からエントリーの受付を開始した。

JACE イベントアワードは、国内外で行われるイベントを対象に、そのイベントが開催されることによって波及する経済効果、地域への集客および交流人口の増加、海外に対して日本の魅力を発信する効果や今後開催されるイベントに影響する技術や創造性を顕彰することを目的に実施しているもの。平成26年に経済産業省の後援で第1回目を開催し、日本イベント大賞とイベントプロフェッショナル賞の両賞ともに「田舎村「田んぼアート」+「ライスコード」が

受賞、前回の平成27年には「経済産業大臣賞」が新設され、松江市と株式会社ディー・エル・イーの「鷹の爪団のSHIROZEME in 松江城」が受賞したことで話題となった。

応募対象は、2016年1月1日から12月31日の期間内に終了した国内外のイベントで、公共イベント、企業イベント、市民イベントに加え、学園祭や地域イベントなどで学生が主催したイベントも含まれる。また、演出、運営などの個別分野、イベントにまつわる人や事柄までが応募の対象となる。

最優秀賞 経済産業大臣賞(日本イベント大賞)には30万円、優秀賞(部門賞)には各10万円、そして優秀賞

最優秀賞 経済産業大臣賞(第2回 JACE イベントアワード大賞)を受賞した「鷹の爪団のSHIROZEME in 松江城」



の中から約2000名のイベント業務管理士によるネット投票で選定されるイベントプロフェッショナル賞には30万円が授与される。

応募締切は、3月6日まで。主催者や制作者などの関係者自らが応募する自選方式とJACE会員企業およびイベント業務管理士がイベントやイベントにまつわる人、事柄を推薦する他選方式がある。選考では、①

構想段階における「コンセプト構築力」、②準備段階における「オペレーション&マネジメント力」、③実施段階における「オペレーション&マネジメント力」、④事後結果における「インパクト創出力」、⑤波及効果における「経済波及効果及び集客効果」の5つの視点が基準になる。

詳細は、公式サイト http://jaceeventaward.pre-cam.jp まで。

イベント企画にもシェアエコ

—— Share!Summit シェア経済サミット

日本初のシェアエコノミーに関するカンファレンス「Share!Summit - シェア経済サミット」が11月25日、東京港区のSTAR RISE TOWERで開催された。

シェアリングエコノミーの権威であり、研究者のニューヨーク大学経営大学院教授アルン・スンドララジャン氏がキーノートスピーチを、世界のシェアリングシティとしてアムステルダムとソウルは先進事例を紹介した。

また、世界の潮流や知見がシェアされた初開催の「Share!Summit」では、イベント会場もシェアリングエコノミーの考え方で運営されていた。メイン会場の参加者用イス、登壇者のハイテーブルとチェア、そして照明でライティングされたロゴのデザインアイコンなど、会場の演出・造作に使用されたものは、産業廃棄物を再利用したもの。産廃ビジネスを展開するナカダイが協力した。今回のイベント企画者が「イベント企画の中でどうしても取り組んでみたかったことのひとつ」として、イベントでのシェアエコに挑戦している。



海外輸送時のシャンプー容器を使用

ISO20121 を取得 組織全体の対象は初

—— セレスポ

セレスポ(東京都豊島区)は、11月28日にイベントの持続可能性に関する国際標準規格ISO20121 認証を取得した。ISO20121は、イベント産業の環境面、社会面、経済面への影響を配慮したマネジメントシステムを実証するための規格。ロンドン五輪を皮切りに、リオでも採用され、2020年の東京五輪でも適用が予定されている。12月13日に行われた認証授与式で稲葉利彦代表取締役社長は、「認証を機に、受託したイベントすべてにおいて、できるかぎりサステナビリティの考え方がカタチとなるようにしていきたい」と語った。

国内ではほかに、日本コンベン

ションサービス株式会社、世界トリアスロンシリーズ横浜大会組織委員会が認証を受けており、セレスポは3例目(SGS ジャパン調べ)。イベント制作会社として組織全体(全国26拠点)を対象にした認証取得では日本初となる。

授賞式にはISO20121 策定会議議長を務めたフィオナ・ペラム氏も参加した。



認証授与式。稲葉代表(中央)、フィオナ氏(左)、SGS ジャパン竹内氏

イベント・マーケター向け 1月のセミナー・イベント

5～8日 CES @ラスベガス

9日 クラウドファンディングフェス2017 @mixi 本社 コラボレーションスペース

10日 Data Driven Marketing Conference @御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター

13～15日 東京オートサロン2017 @幕張メッセ

15日 JOIN 移住・交流&地域おこしフェア @東京ビッグサイト

18日 BUDDYZ LIVE!! 2017 WINTER @Mt. RAINIER HALL SHIBUYA

18～20日 第46回 ネプコン ジャパン/第1回 ロボデックス ほか @東京ビッグサイト

20日 Digital Marketing Trends 2017 @渋谷東口ビル11F

23日 ベニユ研フォーラム #02 @AP 新橋虎ノ門

26日 宣伝会議デジタルマーケティングカンファレンス2017 @宣伝会議本社セミナールーム

26・27日 第6回足立区産業展示会 あだちメッセ @シアター 1010

31・2/1 FiSH (Fukuoka International Startup Hub) @福岡国際会議場

31・2/1 イベント Japan2017 @東京ビッグサイト

次号予告 19号は1月31日発行
<特集> EVENTtech、SXSW
～注目の国内外イベント(仮)～

展示会レポート

若手の成長促す新企画続々

— SEMICON Japan 2016

12月14日から3日間、東京ビッグサイトで「SEMICON Japan 2016」が開催された。

今回で40周年を迎えた同展は、出展者数757社/団体、出展小間数1748といずれも昨年を上回る規模となっただけでなく、学生や業界の若手育成のためのプログラム「MIRAI GAKKO」や、新規企業の参入を促進する「INNOVATION VILLAGE」、「WORLD OF IOT」などを実施。また40周年を迎えたSEMICONを盛り上げる新企画が会場の至るところに用意された。

「MIRAI GAKKO」は、業界の次世代を担う人材育成を目的に、学生、スタートアップ企業、関連業界の若手が集まり企業の枠を超えて交流する企画。ハッカソンやセミナーなど3日間の集中講座「TECH CAMP」のほか、大学生、高専学生の研究成果の発表、学生向けの業界ガイダンス・ブースツアーなどのプログラムが実施された。

また、昨年から実施されている。「INNOVATION VILLAGE」もさらに強化。DMMやベンチャー支援団体、業界大手企業などの支援のもと、次世代テレプレゼンス・ロボット用

開発ソフトウェアの「ADAWARP ROBOTICS」といった最新技術や、犬とのコミュニケーションデバイス「イヌパシー」といったユニークなアイデアなどスタートアップ13社の展示やピッチコンテスト、交流会などが実施され、業界に新しい風を吹き込んだ。

3回目を迎える「WORLD OF IOT」はファナック、SAPやパナソニック、コニカミノルタなど半導体以外の分野からの多数の初出展企業が集まり、オープンイノベーションによるエレクトロニクス業界全体の成長促進を目指した。

また、主催のSEMI（ジャパン及びUSヘッドクォーター）や運営事務局のサクラインターナショナルでは、40周年を盛り上げるさまざまな企画を実施。「40th Anniversary Smile SPOT」は、好きな絵柄をペイントして会場を歩くフェイス&ボディペイントと、360度撮影システムを設置し、会場を盛り上げるとともに、SNSで拡散しやすくする施策だ。40周年の記念ロゴ入り特製チョコレートの配布や記念弁当、マスコットのケイちゃんを毎時40分にパレード、業界とSEMICON Japan40年の歴史をパネルで紹介する「HISTORICAL PATH」などさまざまな工夫で、商談や最新情報の収集等のBtoBの要素に加えエンターテインメント性も高いイベントとなっていた。



MIRAI GAKKOのハッカソン



注目集めたイヌパシー



SAP Japanなど周辺領域の新出展も多い



Polo Ralph Lauren Nagoya

2店舗でブランドオリジナルフレームのついたGIF動画がもらえる?!



Powered by #SnSnap

国内初となる旗艦店「Polo Ralph Lauren Nagoya」が名古屋にオープン。店舗では限定のコートが購入できる。また、オープンを記念して「#MirrorSnap」が1ヶ月限定で体験でき、来店客は無料でポロラルフローレンオリジナルフレームのついたGIF動画をその場で撮影、データはメールアドレスで受け取ることができる。



店舗：Polo Ralph Lauren Nagoya
住所：愛知県名古屋市中区栄3-15-39
期間：11月23日～12月23日
※ #MirrorSnap 導入期間

セミナーレポート

BtoB マーケの最新手法“ABM”を議論
次世代マーケティングプラットフォーム研究会

12月2日、フリークアウト六本木オフィスで、「次世代マーケティングプラットフォーム研究会第10回総会」が開催された。

主宰である事業構想大学院大学教授江端浩人氏の挨拶につづき、マカライ代表取締役の藤井宏一郎氏が「2016国際平和のための世界経済人会議」の内容を報告。会議に参加したコトラー教授は平和実現のためにビジネスが果たす役割について、紛争の原因である貧困問題の解消などを提言したほか、政府・ビジネス・NPOのマルチセクターの取組みの重要性をあげた。また、コトラー教授と湯崎英彦広島県知事の対談では、武器削減やヘイトスピーチ撲滅などの課題の抽出を行ったという。

キーノートスピーチはABM（アカウント・ベースド・マーケティング）に関する著書を発行したシンフォニーマーケティング代表の庭山一郎氏が登壇。デマンドジェネレーションを網を張る漁法、ABMを鰭で魚を刺す



江端浩人氏



藤井宏一郎氏



庭山一郎氏



著名マーケターがABMやマーケティングの課題について議論を交わす

手法にたどって、新しいのは理論や技術ではなく、概念だと説明した。またABMは営業視点でのマーケティング手法であることから、営業が訪問すべきと判断するアクセプト率の高さを、特徴としてあげた。

つづくパネルディスカッションでは庭山氏に加えて、元GEヘルスケア・

ライフサイエンスで現在はB2Bハックを創設した飯室淳史氏、Sansanの石野真吾氏、KDDIの中東孝夫氏、ガートナージャパンの川辺謙介氏が登壇。マルケト鈴木仁氏のモデレートのもと、AMBの定義や実践時の注意点、ツールとベンダー活用などをテーマに忌憚ない議論が展開された。

表参道
イルミネーションも

採用!

イベントに特化したアプリで課題を一気に解決!

Eventos

イベントス

https://eventos.tokyo/

「アップバイザーイベント」は「イベントス」にサービス名が変更になりました!

bravesoft

資料請求 お問い合わせ 03-6809-6064 (平日10:00~19:00) 株式会社ブレイブソフト

event_contact@bravesoft.co.jp

栄冠に輝くのはあなたが創ったイベントかもしれない

第3回 JACE イベントアワード

応募概要

| | |
|------|--|
| 応募対象 | 2016年1月1日～2016年12月31日の期間内に終了した国内外のイベント |
| 応募締切 | 2017年3月6日(月) ※郵送の場合は必着 |
| 表彰部門 | 最優秀賞 経済産業大臣賞 (日本イベント大賞) 賞金 30万円 |
| | イベントプロフェッショナル賞 賞金 30万円 |
| | 優秀賞(部門賞) 5~7作品 賞金各10万円 |

イベントの規模に関わらず、お気軽にご応募ください。

詳細はWEBで JACE イベントアワード 検索

TEL 03-3238-7821 スマホはこちら▶

主催：(一社)日本イベント産業振興協会
後援：経済産業省